

【資料】

教科種目名《技術・家庭（技術分野）》

発行者の略号	東書	書名	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連			<p>教育基本法で示されている「公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度」に関連して、社会で働く人が取り上げられ、技術の学習が社会の中でも活用されていることが取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化」に関連して、巻末の資料のページで技術の歴史について扱うとともに、「技術の匠」のコラムが設けられ、古くからの建築技術や、伝統工芸などの題材が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「基礎的な知識及び技能を習得させる」に関連して、「学習のまとめ」で用語をまとめるとともに、各学校の実態に応じて、知識や技能を習得できるような、実習・製作題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領に示されている「言語活動」に関連して、「話し合ってみよう」「まとめよう」で、意見交換や学習のまとめ、発表などで、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領に示されている「道徳教育の充実」に関連して、情報モラルについて扱い、また道徳教育と関連する学習内容にマークがあり、技術の学習を通して育てたい、環境との調和や社会的な公正などの倫理観が取り上げられている。</p> <p>*詳細は、資料（技術 - 4 ~ 技術 - 5）に記載。</p>
かながわ教育 ビジョンとの 関連			<p>「思いやる力」に関連して、生物育成に関する技術において、持続可能な社会を構築するために考えさせることで、豊かな心を育てる内容が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、情報に関する技術では、ネットワークなどのテクノロジーの発達で、社会などに果たしている役割と影響の両面から、情報化に対応できる内容が取り上げられている。</p> <p>「社会とかがわる力」に関連して、「技術分野の学習を将来に生かそう」の中で、技術と社会とのかかわりや、技術に携わる人の紹介から、働くことの意義について取り上げられている。</p>
内 容			<p>学習のガイダンス的な内容では、技術を学習する目的と技術が果たす役割が示されている。使用されているマークの意味を説明し、学習したことを生活の中で活用するための道筋が示されている。</p> <p>先人の思考や、職業観を示す事例が「伝統文化」や「技術の匠」として掲載され、興味・関心にはたらきかけ、伝統・文化を尊重する内容が取り上げられている。</p> <p>安全に関するページとして「実習を楽しく安全に進めよう！」が設けられているとともに、安全や衛生に配慮する項目に「安全」「衛生」マークが示されている。</p> <p>身に付けた知識や技能を活用するための実習例が示されている。小学校や他教科、道徳との関連付けを「リンク」として示している。「学習のまとめ」の中で学習内容の定着を自己評価させ知識を確認できるような問いが設けられている。</p> <p>神奈川県に関連することが、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の内容として取り上げられている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（技術 - 7）に記載。</p>
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁			<p>判型はA B判で、「全ての生徒の色覚特性に適応するようにデザインしています」「再生紙・植物油インキを使用しています」「見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています」と表記されている。</p> <p>巻末の資料に、「防災手帳」として防災への取組が取り上げられている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（技術 - 8）に記載。</p>
表記・表現			<p>学習に対する関心・意欲にはたらきかける「ひとくちQ」と「ひとくちA」などの学習マークが用いられ、各ページに技術に関わるパラパラアニメが掲載されている。</p> <p>図・表・参考資料・写真が掲載されている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（技術 - 8 ~ 技術 - 9）に記載。</p>

【資料】

教科種目名《 技術・家庭（技術分野） 》

発行者の略号	教図	書名	新技術・家庭 技術分野
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連			<p>教育基本法に示されている「公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度」に関連して、現代社会を支えるテクノロジーに対して環境や社会などの側面から評価し活用する題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化」に関連して、学習のガイダンス的な内容では人類の進化と技術のかかわりを比較する題材が、巻末の資料のページでは伝統的な建築物や製品が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「基礎的な知識及び技能を習得させる」に関連して、「まとめ」で知識がまとめられているとともに、基礎的な知識及び技能を習得するために、ジグや工具の製作などの体験的な活動が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領に示されている「言語活動」に関連して、教科特有の言語活動を通して、書く活動や読む活動などの、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領に示されている「道徳教育の充実」に関連して、情報に関する技術で、インターネットやスマートフォンの普及に対する情報モラルなどの内容が取り上げられている。</p> <p>*詳細は、資料（技術 - 4 ~ 技術 - 5）に記載。</p>
かながわ教育 ビジョンとの 関連			<p>「思いやる力」に関連して、生物育成に関する技術で、畜産技術と生産性などを考え、人間と生物の共生をもとに、豊かな心を育てる内容が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、情報に関する技術では、情報化におけるコンピュータやネットワークの発展と共に、技術的なアイデアで問題を解決することや責任感が必要であることが取り上げられている。</p> <p>「社会とかかわる力」に関連して、巻末の資料のページに取り上げられている「世界に誇る日本の技術」で技術を紹介することで、テクノロジーと社会のかかわりが取り上げられている。</p>
内 容			<p>学習のガイダンス的な内容の中で、技術を学習する目的と技術が果たす役割が示されている。使用されているマークの意味を説明し、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の学習内容が示されている。</p> <p>先進技術を示す事例が図とともに掲載され、興味・関心にはたらきかけ、スキルの向上をめざす内容が取り上げられている。</p> <p>安全に関する内容には「注意」マークを用いて注意が喚起され、写真とともに注意すべき点が示されている。</p> <p>身に付けた知識や技能を活用するための実習例が、作業の「コツ」とともに示されている。「まとめ」では学習してきた知識が整理され、「章末問題」では知識を確認できる問いが設けられている。</p> <p>神奈川県に関連することが、「生物育成」の資料や、巻末の資料のページの技術の紹介の内容として取り上げられている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（技術 - 7）に記載。</p>
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁			<p>判型はB5判で、「ユニバーサルデザインの考え方に基づいて編集されています」「環境に配慮し、再生紙・植物性インキを使用しています」と表記されている。</p> <p>巻頭や巻末の資料で、「世界に誇る日本の技術」が取り上げられている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（技術 - 8）に記載。</p>
表記・表現			<p>学習に対する関心・意欲にはたらきかける「発展」などの学習マークが用いられている。</p> <p>図・表・参考資料・写真が掲載されている。</p> <p>*詳細のデータは、資料（技術 - 8 ~ 技術 - 9）に記載。</p>

【資料】

教科種目名《 技術・家庭（技術分野） 》

発行者の略号	開隆堂	書名	技術・家庭（技術分野）
教育基本法、 学校教育法 及び 学習指導要領 との関連			<p>教育基本法に示されている「公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度」に関連して、環境的・社会的・経済的な条件を考慮しながらテクノロジーを比較し、自ら考える題材が取り上げられている。</p> <p>教育基本法に示されている「伝統と文化」に関連して、各学習内容のとびらで扱われている技術の歴史をもとに、日本の伝統的な技術とその歴史について考える題材が取り上げられている。</p> <p>学校教育法に示されている「基礎的な知識及び技能を習得させる」に関連して、「学習をふり返ろう」では学んだことの整理やまとめを通して、習得した知識や技能の確認をする学習活動が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領に示されている「言語活動」に関連して、教科特有の言語活動を通して、成果の発表や自己評価、相互評価などの意見交換を行い、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。</p> <p>学習指導要領に示されている「道德教育の充実」に関連して、情報モラルについて扱い、また将来や循環型社会について考えさせ、環境の保全に寄与する態度や、経済や社会的な側面からの倫理観が取り上げられている。</p> <p>* 詳細は、資料（技術 - 4 ~ 技術 - 5）に記載。</p>
かながわ教育 ビジョンとの 関連			<p>「思いやる力」に関連して、生物育成に関する技術で、生物育成がもたらす多面的な機能を維持し、人類が自然と共生し他者を尊重する内容が取り上げられている。</p> <p>「たくましく生きる力」に関連して、情報に関する技術では、新しい技術の発展による暮らしや環境、産業の変化を考えさせることで、情報に関する技術を適切に評価し活用していく内容が取り上げられている。</p> <p>「社会とかがわる力」に関連して、「技術分野の出口」を設定することで、学んだ技術と社会とのかかわりが取り上げられている。巻末の資料のページでは、技術がつくる未来の社会について取り上げられている。</p>
内 容			<p>学習のガイダンス的な内容では、技術を学習する目的と技術が果たす役割が示されている。使用されているマークの意味を説明し、よりよい生活を創造するための道筋が示されている。</p> <p>技術の進歩や、先進技術を示す事例が「参考」や「探究」として掲載され、興味・関心にはたらきかけ、自らの生き方を考えさせる内容が取り上げられている。</p> <p>安全に関するページとして「作業の安全」が設けられているとともに、注意することがらに「安全」マークが示されている。</p> <p>身に付けた知識や技能を活用するための実習例が示されている。他の内容や情報モラルとの関連付けを「リンク」等で示している。「学習のまとめ」では身に付けた力を確認できる問いが設けられている。</p> <p>神奈川県に関連することが、「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の内容として取り上げられている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（技術 - 7）に記載。</p>
構 成 ・ 分 量 ・ 装 丁			<p>判型はB5判で、「CUD マークは、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構により、認証された製品に表示できるマークです」「CUD マーク取得見込み」「色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒に見やすいように配慮してつくられています」「環境に配慮した用紙やインキを使用しています」と表記されている。</p> <p>巻頭や巻末の資料で、「未来への夢をつなぐ「技術(Technology)」」が取り上げられている。 * 詳細のデータは、資料（技術 - 8）に記載。</p>
表記・表現			<p>学習に対する関心・意欲にはたらきかける「豆知識」などの学習マークが用いられ、各ページに工具などの写真が掲載されている。</p> <p>図・表・参考資料・写真が掲載されている。</p> <p>* 詳細のデータは、資料（技術 - 8 ~ 技術 - 9）に記載。</p>

【資料】
教科種目名《技術・家庭（技術分野）》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

教育基本法第2条及び第6条第2項の内容

第2条 一 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

東書	幅広い知識と教養及び道徳心を培うため、科学的な知識などを利用し、生活や社会、未来をよりよくするための技術に関わる題材が取り上げられている。
教図	幅広い知識と教養の基盤となる、基礎的・基本的な知識や技能を習得し、主体的に活用する題材や、道徳心を培う題材が取り上げられている。
開隆堂	幅広い知識と教養を身に付ける題材や、テクノロジーの発達の成果と課題の両方の側面が記載されているとともに、道徳心を培う題材が取り上げられている。

二 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

東書	技術と職業及び生活との関連について、発想や工夫から生まれた商品が実習題材や例として取り上げられ、また様々な技術者を紹介し、勤労を重んずる態度を養う学習題材が取り上げられている。
教図	技術と職業及び生活との関連について、現在の生活における技術と未来に向けての技術が取り上げられるとともに、社会に必要な基礎的・基本的なスキルを身に付けるための学習題材が取り上げられている。
開隆堂	技術と職業及び生活との関連について、勤労に関わる様々な技術が取り上げられている。また、社会の中で利用され新しい発想を生み出し活用しようとする、創造性を養う学習課題が取り上げられている。

三 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

東書	社会の形成に参画する態度を育てる学習活動として、社会で働く人が取り上げられ、技術の学習が社会の中でも活用されていることが取り上げられている。
教図	社会の形成に参画する態度を育てる学習活動として、現代社会を支えるテクノロジーに対して、環境や社会などの側面から評価し活用する題材が取り上げられている。
開隆堂	社会の形成に参画する態度を育てる学習活動として、環境的・社会的・経済的な条件を考慮しながらテクノロジーを多角的に比較し、自ら考える題材が取り上げられている。

四 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

東書	テクノロジーの環境的な側面に対し、循環型社会を例に挙げ環境の保全に対する配慮を行い、生活を工夫し創造する能力の育成を培う題材が取り上げられている。
教図	食糧自給率やリサイクル、二酸化炭素排出量の問題などが取り上げられ、世界を視野に入れながら環境の保全に対する題材が取り上げられている。
開隆堂	エネルギー消費量やリサイクルに必要なエネルギーなど、自然環境を考慮し、環境の保全に対して配慮する題材が取り上げられている。

五 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

東書	伝統と文化の尊重に関して、巻末の資料のページで技術の歴史について扱うとともに、「技術の匠」のコラムが設けられ、古くからの建築技術や、伝統工芸などの題材が取り上げられている。
教図	伝統と文化の尊重に関して、学習のガイダンス的な内容では人類の進化と技術のかかわりを比較する題材が、巻末の資料のページでは伝統的な建築物や製品が取り上げられている。
開隆堂	伝統と文化の尊重に関して、各学習内容のとびらで扱われている技術の歴史をもとに、日本の伝統的な技術とその歴史について考える題材が取り上げられている。

第6条 2 前項の学校においては、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行われなければならない。この場合において、教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければならない。

東書	自ら進んで学習に取り組む意欲を引き出す学習活動として、関心意欲を喚起するため、各ページの欄外に「ひとくちQ」「ひとくちA」や「パラパラ写真」が掲載されている。また、計画・実行・評価・改善の流れを製作・制作・育成の場面でも統一的に示し取り上げられている。
教図	製作につながる実験や観察する体験を取り上げ、それをもとに新しい発想を生み出し活用させるなど自ら進んで学習に取り組む意欲を引き出す学習活動が取り上げられている。
開隆堂	自ら進んで学習に取り組む意欲を引き出す学習活動として、各ページの欄外に、「豆知識」や学習内容に関わる道具や部品の写真が掲載されている。また、実習題材では基本的なものを中心に参考・応用的なものまで多様な例が取り上げられている。

学校教育法第46条の内容

第46条 前項の場合においては、生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。

東書	基礎的な知識及び技能を習得するために、「学習のまとめ」で用語をまとめるとともに、各学校の実態に応じて、知識や技能を習得できるような実習・製作題材が取り上げられている。
教図	基礎的な知識及び技能を習得するために、「まとめ」で知識がまとめられているとともに、ジグや工具の製作などの体験的な活動が取り上げられている。
開隆堂	基礎的な知識及び技能を習得するために、「学習をふり返ろう」では学んだことの整理やまとめを通して、習得した知識や技能の確認をする学習活動が取り上げられている。

学習指導要領の教科の目標

生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

東書	基礎的・基本的な知識及び技術の習得を「基礎技能」の中にまとめ、生活と技術とのかかわりについては問題解決的な学習や思考力・判断力・表現力等を養う学習題材で取り上げられている。
教図	基礎的・基本的な知識及び技術の習得を目的とした実習題材を掲載し、実際に生徒自らが体感的にとらえられるような実践的な学習題材が取り上げられている。
開隆堂	基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、社会や環境、経済と技術とのかかわりについて理解を深める題材が取り上げられている。また、生活と技術のかかわりについて、自分なりの判断で問題を解決する学習題材が取り上げられている。

学習指導要領の教育内容の主な改善事項に関連する内容

言語活動の充実

東書	能力の育成をねらい、「話し合ってみよう」「まとめよう」で、意見交換や学習のまとめ、発表などで思考力・判断力・表現力等育成をねらった学習題材が取り上げられている。
教図	教科特有の言語活動を通して、書く活動や読む活動などの、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。
開隆堂	教科特有の言語活動を通して、成果の発表や自己評価、相互評価などの意見交換を行い、思考力・判断力・表現力等の育成をねらった学習題材が取り上げられている。

伝統や文化に関する教育の充実

東書	コラムで「技術の匠」が設けられ、伝統や文化に関わる人が紹介され、ものづくりにおける責任感や倫理感を育てる題材が取り上げられている。
教図	学習のガイダンス的な内容を中心に、人類が技術とともに進化してきたことが取り上げられ、伝統や文化に関わる写真や歴史を考える内容が取り上げられている。
開隆堂	「先人の技術」や「参考」で伝統的な技術が取り上げられたり、また各内容のとびらで技術の歴史年表が掲載されたりするなど、伝統や文化に着目した内容が取り上げられている。

道徳教育の充実

東書	情報モラルについて扱い、また道徳教育と関連する学習内容にマークがあり、道徳の学習項目を併記しながら、技術の学習を通して育てたい、環境との調和や社会的な公正などの倫理観が取り上げられている。
教図	情報に関する技術で、インターネットやスマートフォンの普及に対する情報モラルなどの道徳教育の内容が取り上げられている。
開隆堂	道徳教育と関連づけて、情報モラルについて扱い、また将来や循環型社会について考えさせ、環境の保全に寄与する態度や、経済や社会的な側面からの倫理観が取り上げられている。

体験活動の充実

東書	体験活動を繰り返すことで基礎的・基本的な知識・技術が習得できるよう、各内容ごとに「目標」から「学習のまとめ」が設けられている。
教図	生徒に体験活動の機会が与えられるよう、身近な材料を使って出来る簡単なものづくりが設けられている。
開隆堂	基礎的・基本的な知識および技術が習得できるような、ものづくりを通じた体験活動が設けられている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

[思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。

(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、男女平等教育、道徳教育など)

東書	生物育成に関する技術において、持続可能な社会を構築するための、他者の尊重や人と生物の共生、社会や自然環境への影響を踏まえた技術を考えさせることで、豊かな心を育てる内容が取り上げられている。
教図	生物育成に関する技術において、畜産技術と生産性、環境問題を同時に考え、人間と生物の共生をもとに、豊かな心を育てる内容が取り上げられている。
開隆堂	生物育成に関する技術において、生物育成がもたらす多面的な機能を維持し豊かな心を育てるために、人類が自然と共生し他者を尊重する内容が取り上げられている。

[たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。

(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力など)

東書	情報に関する技術では、ネットワークなどのテクノロジーの発達、社会などに果たしている役割と影響の両面から、情報化に対応できる内容が取り上げられている。
教図	情報に関する技術では、情報化におけるコンピュータやネットワークの発展と共に、技術的なアイディアで問題を解決することや責任感が必要であることが取り上げられている。
開隆堂	情報に関する技術では、新しい技術の発展による暮らしや環境、産業の変化を考えさせることで、情報に関する技術を適切に評価し活用していく内容が取り上げられている。

[社会とかかわる力] 社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献できる力を育てる。

(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動など)

東書	「技術分野の学習を将来に生かそう」の中で、4つの内容別の視点で、技術と社会とのかかわりや、技術に携わる人の紹介から、働くことの意義について取り上げられている。
教図	巻末の資料のページに取り上げられている「世界に誇る日本の技術」で技術を紹介することで、テクノロジーと社会とのかかわりが取り上げられている。
開隆堂	「技術分野の出口」を設定することで、学んだ技術と社会とのかかわりが取り上げられている。巻末の資料のページでは、技術がつくる未来の社会について取り上げられている。

3 内容

区分	大項目	小項目	調査研究事項	具体的な項目例	東書	教図	開隆堂		
内容		1	学習に対する関心をもたせるための学習題材を取り上げている箇所数(学習のガイダンス的な内容について取り上げている箇所数)	技術史や技術の進歩についての記述箇所数(コラムを含む)	10	117	4	16	89
		2		神奈川のテクノロジーやマテリアルに関する記述箇所数(コラムを含む)	7		7	6	
		3		先進的なテクノロジーについての記述箇所数(コラムを含む)	40		46	41	
		4		小学校の学習項目との接続についての記述箇所数	18		1	6	
		5		他教科との関連や、家庭分野との関連についての記述箇所数	42		1	21	
		6	基礎的・基本的な知識・技術を取り上げている箇所数	基礎的・基本的な知識を身に付けるための学習題材(学習活動)数	88	146	81	69	109
		7		基礎的・基本的なスキルを身に付けるための学習題材(学習活動)数	58		59	40	
		ものづくりなどの実践的・体験的活動を取り上げている箇所数	8	実習・実験題材例数	33	171	30	10	92
			9	製作・制作題材例数	64		30	37	
			9	事故防止・安全に関する記述箇所数	67		23	43	
			10	協同・分担・協業についての記述箇所数	7		3	2	
		技術と社会や環境についてのかかわりを取り上げている箇所数(持続可能な社会の構築について取り上げている箇所数)	11	テクノロジーの総合的な比較検討に関わる学習題材(学習活動)数	20	57	8	17	80
			12	テクノロジーの環境的側面についての記述箇所数	18		15	34	
			13	テクノロジーの経済的側面についての記述箇所数	8		1	8	
			14	テクノロジーの社会的側面についての記述箇所数	11		10	21	
		技術を適切に評価し活用する能力を はぐくむ学習題材を取り上げている箇所数 (思考・判断・表現の能力を養う題材を取り上げている箇所数・言語活動の充実を含む)	15	教科特有の言語活動を生かして思考・判断・表現する学習題材(学習活動)数(製作図、工程表、フローチャート、回路図、栽培計画等)	37	86	42	33	99
			16	先人の思考をなぞることにより思考・判断・表現する学習題材(学習活動)数(製作・制作記録等を読み取り、設計の意図や工夫されている点を取り入れる活動)	21		7	16	
			17	経験に着目した能力の育成を図る(意見交換・学習内容のまとめ、検討、発表など)ための学習活動数	28		4	50	
		技術を適切に評価し活用する態度を はぐくむ学習題材を取り上げている箇所数 (主体的に学ぶ意欲・態度を養う題材を取り上げている箇所数)	18	テクノロジーを多角的に比較検討しながら自分なりに意思決定するための学習題材(小題材)数	26	94	2	12	64
			19	技術にかかわる倫理観に関する記述箇所数	7		3	15	
			20	新しい発想を生み出し活用しようとする態度に関する記述箇所数	12		5	10	
			21	学習を通して自らの生き方について考える学習題材(学習活動)数	12		1	21	
			22	職業観や勤労観に関する記述箇所数	37		1	6	
	23	発展的な内容を取り上げている箇所数	専門的な内容、高等学校の学習との関連を含む記述箇所数		5	9	4		

神奈川に関連する内容の具体

東書	自動車製造(横須賀市)、木造の商業施設(横浜市)、ロボコン大会の様子(神奈川県)、スマートシティ(横浜市)、三浦大根(三浦郡)、パンジーの主産量(神奈川県)、プロジェクトマップ(逗子市)
教図	トマトの栽培適温(横浜市)、ダイコンの栽培適期(横浜市)、三浦大根(三浦郡)、神奈川県農業技術センター(神奈川県)、箱根寄木細工(足柄下郡箱根町)、ウナギの完全養殖(横浜市)、有人潜水調査船(横須賀市)
開隆堂	鎌倉大仏の鑄造開始(鎌倉)、ガス灯の登場(横浜市)、コマツナの主産地(神奈川)、ピオラの主産地(神奈川)、電信サービスの開始(横浜)、電話サービスの開始(横浜)

4 構成・分量・装丁

区分	小項目	調査研究事項	具体的な項目例	東書	教図	開隆堂
構成・分量・装丁	1	総ページ数		290	278	270
	2	前回検定教科用図書との総ページ比較(増加ページ数)		39	31	15
	3	学習のガイダンス的な内容に関するページ数		12	15	18
	4	A材料と加工に関する技術を取り扱っているページ数		74	74	72
	5	Bエネルギー変換に関する技術を取り扱っているページ数		56	54	44
	6	C生物育成に関する技術を取り扱っているページ数		44	56	40
	7	D情報に関する技術を取り扱っているページ数		64	60	68
	8	(内数)デジタル作品の設計・制作に関するページ数		18	20	14
	9	(内数)プログラムによる計測・制御に関するページ数		16	16	16
	10	口絵(見返し)のページ数		6	6	6
	11	教科用図書の大きさ		AB判	B5判	B5判

5 表記・表現

区分	小項目	調査研究事項	東書	教図	開隆堂
表記・表現	1	本文中の図・表・参考資料・写真の数(イラスト・カットの中で、取り扱っている内容に関連するものを含む)	2801	1597	1890
	2	学習マークの種類	29	14	21
	3	各学習マークの出現数	別表		
	4	問題解決的な学習活動の数(生活を工夫し創造する能力をはぐくむ目的)	106	61	116
	5	言語活動の充実に資する学習活動の数	86	53	99
	6	文章表現や用語の使用	適	適	適
	7	漢字・かなの適切な使用	適	適	適
	8	文字・図の見やすさ、ページの割付	適	適	適
	9	最新の情報に基づく表記(単位・図記号・用語など)	適	適	適

学習のガイダンス的な内容が全体に占める割合	4.1%	5.4%	6.7%
A材料と加工に関する技術の内容が全体に占める割合	25.5%	26.6%	26.7%
Bエネルギー変換に関する技術の内容が全体に占める割合	19.3%	19.4%	16.3%
C生物育成に関する技術の内容が全体に占める割合	15.2%	20.1%	14.8%
D情報に関する技術の内容が全体に占める割合	22.1%	21.6%	25.2%

学習マークの出現数（内訳）

東書		教図		開隆堂	
リンク	146	発展	9	学習の目標	96
他教科	33	安全	5	考えてみよう	43
小学校	13	注意	31	調べてみよう	21
資料	46	コツ	31	？	39
実験	15	調べよう	19	リンク	88
観察	11	(リンク)	77	情報モラルリンク	10
安全	39	実験	4	実験	5
衛生	19	基礎技能	6	安全	29
ポイント	79	考えよう	33	環境	22
環境	24	やってみよう	20	参考	108
消費者	3	資料	5	探究	13
伝統文化	15	実習	2	発展	4
D	11	基礎技能・知識	6	豆知識	227
防災	6	注	63	ふり返り	24
技術の天びん	36			学習のまとめ	5
情報モラル	18			思い出してみよう	3
発展	5			観察してみよう	1
考えてみよう	33			話し合ってみよう	18
調べてみよう	7			見つけてみよう	2
話し合おう	8			やってみよう	1
やってみよう	13			!	11
生活に生かそう	16				
まとめよう	26				
ひとくち	218				
技術の匠	27				
技術のとびら	8				
基礎技能	17				
実習例	22				
目標	40				